

## 第5回各務原市本庁舎耐震化基本構想策定委員会 議事概要

日 時 平成26年12月10日(水) 10時00分～11時00分  
場 所 産業文化センター 8階第1特別会議室  
出席委員 杉戸真太委員長、土井康生委員、福島茂副委員長、藤吉里美委員、  
小島秀俊委員、森勇委員、花田澄子委員、山本直委員、  
五島伸治委員、広瀬正輝委員、三浦真由美委員  
欠席委員 柳原幸一委員  
傍 聴 人 2名

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 協議
4. その他
5. 閉会

### 議事録(要旨)

#### 議題1 各務原市本庁舎の建設候補エリアについて

主な意見及び質疑応答
(委員長) 建設候補エリアについては、前回の協議事項でもあったが、非常に重要な要素であり、多くの意見があると思われるため、再度意見をいただきたい。
(委員) Aエリアが適当だと思う。理由は、駅から近く他の市の庁舎とも近く、中心市街地並びに人口が集中しているところに近い。こういったことを考慮すると、やはりAエリアが一番いいのではないか。
(委員) 利用者が多種にわたることから、都市機能が集約しているAエリアの方が何にもまして一般の方にとって利便性がある。
(委員) お年寄りや車に乗れない方々のためにも、駅からのアクセスの良い現在位置に近いことが大切であることからAエリアがよしい。また、市役所の位置は広く認知されており、現在位置から大きく離れることは適当でない。
(委員) これからの市の中核の充実を考えますと、都市計画的な見地から市の北部の発展にも期待できるAエリア中の④が一番いい。
(委員) 商業や人口が集約されているAエリアがよい。
(委員) Aエリアがよいと思う。学びの森ですべてを集約して建て替えられるものであれば、こちらのほうをできればお願いしたい。
(委員) Aエリアがよく、一部でも集約して建て替えるが一番良い。
(委員) 幅広い年齢層の方が利用すること、銀行や商業施設などが集中していることから利便性の高いAエリアが一番よい。
(委員) 用地の確保とかインフラ等いろいろな面で比較的スムーズであるのがAエ

リア。現在の本庁舎が旧那加町に建設されたその経緯からもこの周辺が良い。

(委員) 他の委員が言われるとおり、Aエリアが適当である。

(委員長) 委員会としてAエリアが望ましいとしてまとめたいと思うがよろしいか。

(委員) 了承

## 議題2 事業手法の検討について

### 主な意見及び質疑応答

(委員) DBO方式の事例が少ない理由を教えてください。

(事務局) DBO方式は、15年間にわたって包括的に運営を委託するもので、事後修繕ではなく、予防的に修繕を行うことから、建設後15年間にも修繕費用の計上が必要となる。結果的に予防的な修繕の方が費用が少なくなるといわれているが、その検証が難しいことから事例が少ないと考える。実際に取り入れた自治体にヒアリングしながら、検証していきたい。

(委員長) 事業手法については、一般方式のほか、いろいろなノウハウを活用するような民活事業について、財政事情などを含めて最適なものとなるように検討することになるが、基本構想の中ではあくまで今後検討していくというような形で示す。

## 議題3 整備スケジュール及び財政計画の検討について

### 主な意見及び質疑応答

(委員) 最終的に何年度ぐらいまでに完成させるのか。ガイドラインを示した方が良い。

(事務局) 地震への備えは喫緊の課題であることから急ぐ必要があるが、事業費や事業方式、建設地の検討も必要なので基本計画の中で明確にしたい。最短では平成32年度に完成できると考えているが、規模や財政計画を精査していく中で目標とする年度の方向性が決まると思われる。

(委員) 消費税増税の予定もあるが、財源積み立てのシミュレーションはどのようになっているのか。

(事務局) 中期財政計画を立てており、今後何年間については、庁舎の基金を積み立てることは可能です。

(委員) 来年度の基本計画への取り組みについて、体制とか手法とかそういうものをこの委員会と切り離して考えているか。市民のいろいろな意見を吸い上げるために、シンポジウムとか考えていないか。

(事務局) この委員会はそのまま継続、福祉関係の先生、建築関係、そういった方も含めながら検討したい。市民のご意見につきましては、パブリックコメントを考えており、シンポジウム等の計画はしていない。

#### 議題4 「各務原市本庁舎耐震化基本構想（素案）」の取りまとめについて

##### 主な意見及び質疑応答

(委員長) 地震の脅威も含めて、建て替えることが決まっているのであれば、極力早く、1年でも早く建て替えるのがよいかと思いますので、そういった意見もどこかに記載して欲しい。

#### 議題5 「各務原市本庁舎耐震化基本構想（素案）」のパブリックコメント等について

##### 主な意見及び質疑応答

(委員) 一般的な市民の目線からしますと、結構市役所は立派な建物のように見受けられて、100億円、あるいは80億円かけて本当に建て直しが必要なのかという、そういったような素朴な疑問を持たれると思う。建て替えという結論にここではある程度出ているわけですが、そういったことが必要であるということを丁寧に説明していただくことが非常に重要である。とりあえず形ばかりのパブリックコメントではなくて、より積極的に市民にこういったようなことが必要だということが浸透できるような形、そういったものであってほしい。

ここでは議論していませんが、各地域の窓口サービスとしてのサービスセンターの体制、住民意見を取り入れたまちづくりの体制等について、市の市役所の建て替えの基本構想と並行して、検討して、いろいろな市民に納得していただけるような説明をして欲しい。